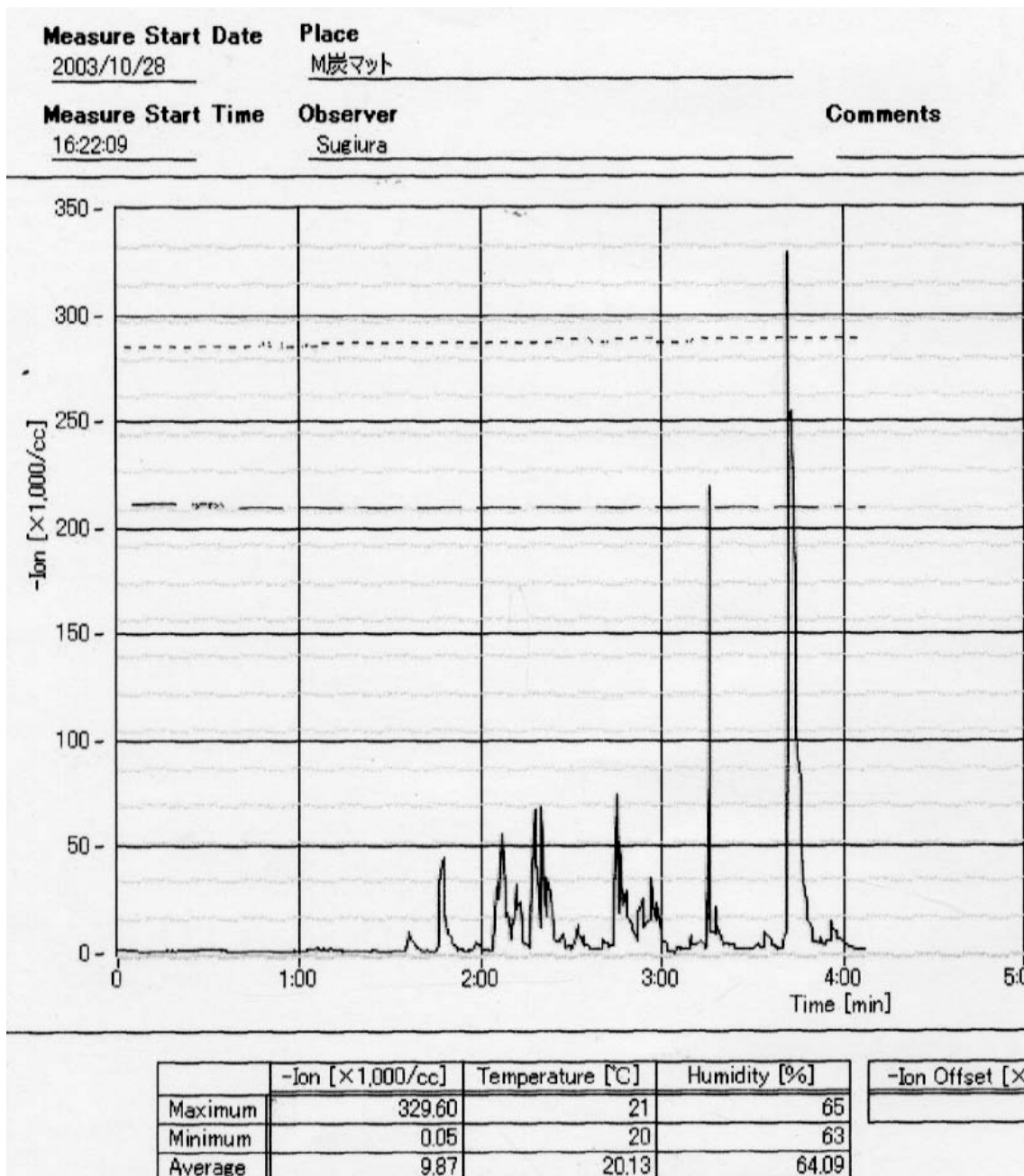
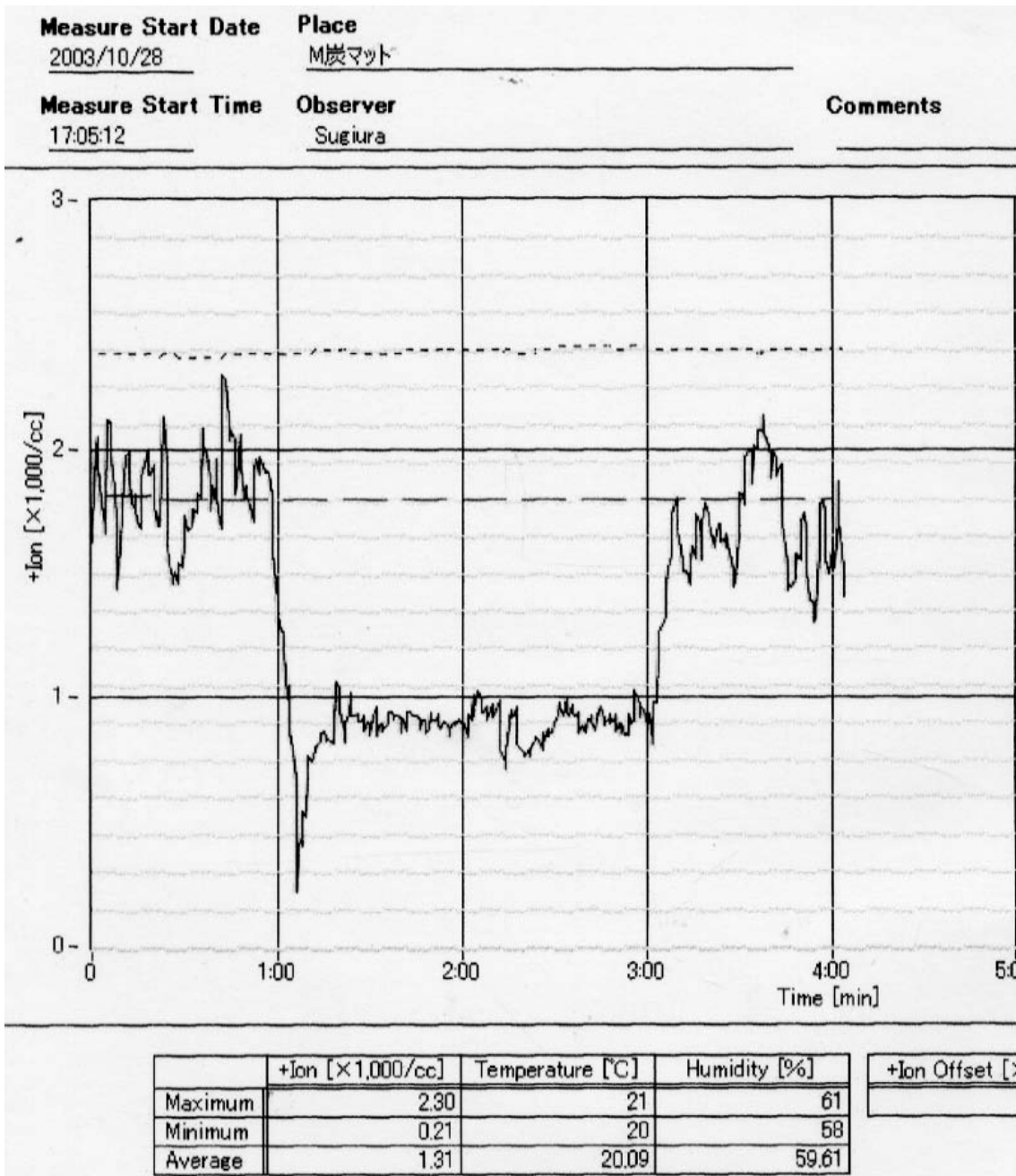


< マイナスイオン測定 >



約 700g ある M 炭マットを測定器の吸入口に近づけてもマイナスイオン値は上昇しない。
しかし袋を触るとか、叩くと上のグラフに示すようにマイナスイオンが数千個/CC 発生し、時には数万個/CC の発生をみる。

< プラスイオン測定 >



前頁の写真に示すように測定器の吸入口近くにM炭マットを置くと、プラスイオン値が半減する。上グラフで1-3分の間がM炭マットを置いた時であり、この時はM炭マットを叩いてはいない。ただ置いておくだけでプラスイオン値は半減した。